

1

高橋さんの学級では、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することにしました。高橋さんは、公衆電話について調べています。次は、高橋さんが書いてある「報告する文章」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【報告する文章】

公衆電話について

高橋 めぐみ

1 はじめに
先日外出したときに、家に電話をかけようと近くの店に行くと、あつたはずの公衆電話がなくなっていて、こままってしまいました。また、よく行く公園の公衆電話も、いつの間にかなくなっていました。わたしは、公衆電話の数が減っているのではないかと思い、町の公衆電話の数を調べてみることにしました。それをまとめたものが「資料1」です。平成二十年度から二十九年度までの十年間で、約半分にまで減っていることが分かりました。そこで、公衆電話は、わたしたちにとって必要がなくなってしまうのかどうか調べてみることにしました。

2 調査の内容と結果

(1) 公衆電話はどのようなときに必要なのか
多くの人がけいたい電話を持つ中で、公衆電話が必要とされているのかどうかを調べてみることにしました。そこで、地いきの人三十人を調査の「アたいしょう」として、公衆電話が必要かどうかを聞いたところ、ほとんどの方が「必要だ」と回答しました。その理由をまとめたものが「資料2」です。「けいたい電話をわすれたときに必要」「けいたい電話の電池が切れたときに必要」などの回答がありました。このことから、公衆電話は、主にけいたい電話を使うことができないときに必要とされていることが分かりました。

(2) 公衆電話にはどのような使い方や持ちようがあるのか
公衆電話について書かれた資料を調べてみると、公衆電話には、次のような使い方や持ちようがありました。
・警察署(110番)や消防署(119番)には、硬貨やテレホンカードがなくても通報することができます。
・停電のときでも、硬貨を使って通話をすることができます。
・電話が混み合っているときでも、優先的につながりやすい。
このように、公衆電話は、きん急のときにも使うことができるということが分かりました。

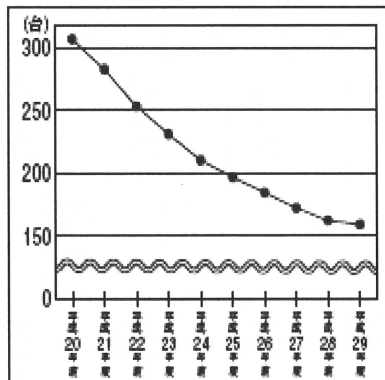
(3) 公衆電話はどのような場所にあるのか
公衆電話を必要とするときに使うことができるようにするためには、どのような場所に設置されているのかを前もって知っておくことが大切だと思ったので、わたしは、公衆電話の設置場所を確かめてみることにしました。実際に町を歩いてまとめたものが「資料3」です。

3 調査の結果をもとに考えたこと
調査の結果から、公衆電話は、わたしたちにとって必要がなくなってしまうわけではないと考えました。なぜなら、

また、公衆電話を使いたいときには、多くの人が集まる場所へ行けば見つけやすいのではないかとすることも考えました。今回の調査を通して知ったことを、学級の友達にイカざらず多くの友達に伝え、公衆電話についてウかんしんをもってもらいたいと思います。

〈資料1〉

公衆電話設置台数の移り変わり



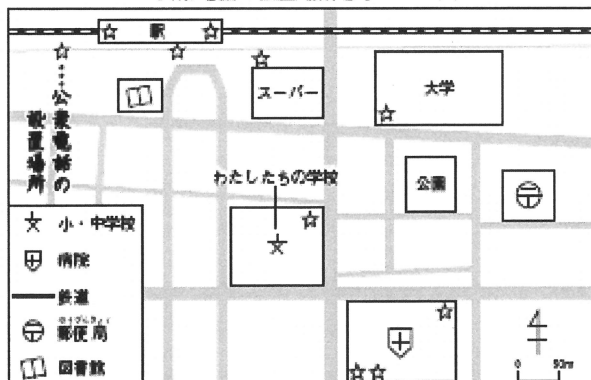
〈資料2〉

公衆電話が必要な理由のまとめ(複数回答)

Table with 2 columns: Reason for needing public phones and Number of people. Reasons include forgetting mobile phone, dead battery, usage restrictions, signal issues, and home phone unavailability.

〈資料3〉

公衆電話の設置場所を示した地図



二 高橋さんは、「(2) 公衆電話にはどのような使い方や持ちようがあるのか」の中で、公衆電話の使い方や持ちようについて、くふうして書いています。そのくふうとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 情報を整理して伝えるために、ことがらを分けて並べて書いている。
- 2 自分の考えを強調するために、同じ言葉をくり返して書いている。
- 3 自分の考えのもととなる事実を示すために、図や表を用いて書いている。
- 4 相手の理解を助けるために、使い方の手順に従って書いている。

--

三 高橋さんは、「3 調査の結果をもとに考えたこと」の に「2 調査の内容と結果」の

(1)と(2)で分かったことをまとめて書いています。 に入る内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)の両方から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 「報告する文章」にふさわしい表現で書くこと。

○ 書き出しの言葉に続いて、四十以上、七十以内まとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

※の印から書きましょう。とちゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

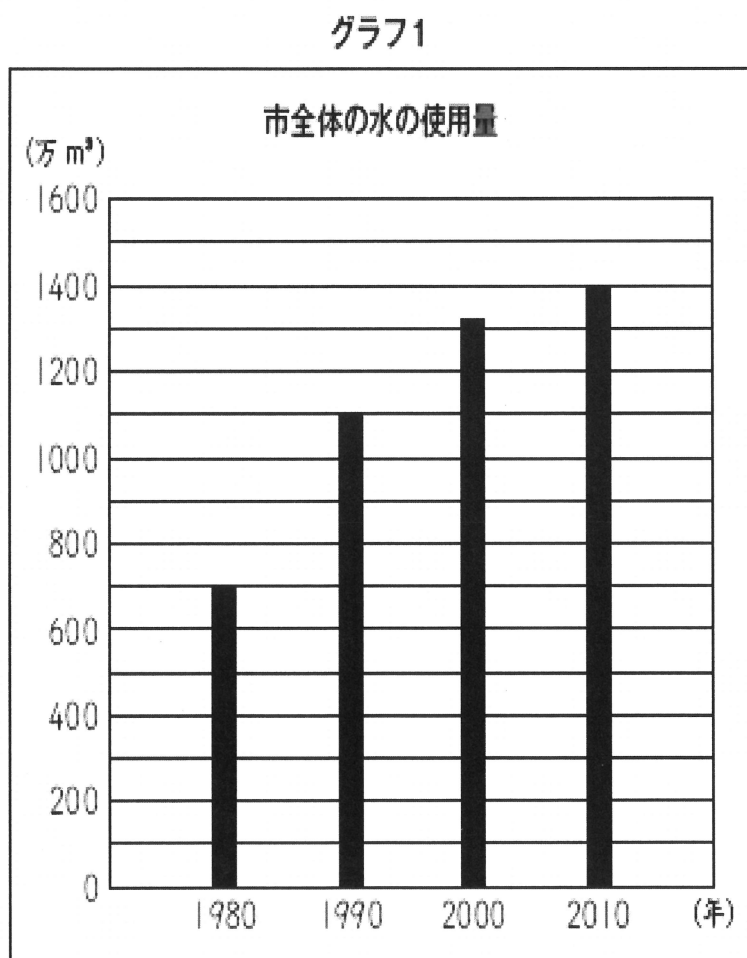
調査の結果から、公衆電話は、わたしたちにとって
 必要がなくなりました。

なぜ	なら	、													

40字

70字
70字

かいとさんたちは、水を大切に使っているのかどうかを知りたいと思い、まず、自分たちの住んでいる市では、水をどのくらい使っているのかを調べています。かいとさんは、**グラフ1**を見つけました。



(1) 1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、**グラフ1**からどのようなことがわかりますか。

下の **1** から **4** までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 市全体の水の使用量は、減っている。
- 2** 市全体の水の使用量は、変わらない。
- 3** 市全体の水の使用量は、増えている。
- 4** 市全体の水の使用量は、増えたり減ったりしている。

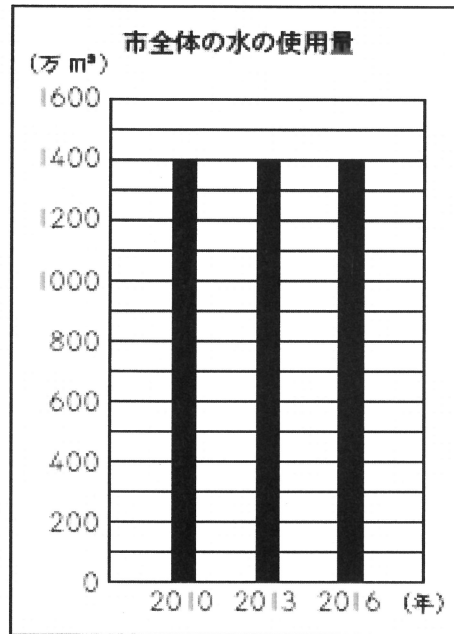
(2) **グラフ1**の、**2010年**の市全体の水の使用量は、**1980年**の市全体の水の使用量の約何倍ですか。

答えを書きましょう。

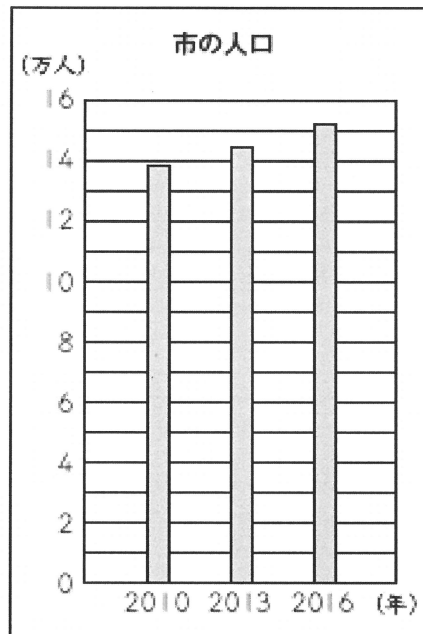
新6年

(3) 次に、かいとさんたちは、市全体の水の使用量には、人口が関係しているのではないかと思い、グラフ2とグラフ3を見つけ、2つのグラフをもとに考えています。

グラフ2



グラフ3



あやのさんが言うように、グラフ2とグラフ3を見ることで、2010年から2016年までの1人あたりの水の使用量についてわかることがあります。

2010年から2016年までの、3年ごとの1人あたりの水の使用量について、どのようなことがわかりますか。

下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、グラフ2とグラフ3からわかることをもとに、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 1人あたりの水の使用量は、減っている。
- 2 1人あたりの水の使用量は、変わらない。
- 3 1人あたりの水の使用量は、増えている。
- 4 1人あたりの水の使用量は、増えたり減ったりしている。



かいと

私たちは、水を大切に使用しているといえるのでしょうか。



ゆうか

市全体の水の使用量はわかりますが、1人で水をどのくらい使っているのかはわかりません。



あやの

グラフ2とグラフ3を見ることで、1人あたりの水の使用量についてもわかります。
